

事業の仕分け結果の内容

（部局 交通基盤部）

仕分け人による多数決の結果が同数となった場合は、コーディネーターが1票を投じて結果を決定（例：2+1）

事業 番号	事業名 (担当課・事業費)	仕分け 結果	仕分け結果の内容								
			不要	民間	国・広域	市町村	県				
							民間委託	要改善	現行		
1	県単独河川事業費(河川調査費) 交通基盤部 河川企画課 (事業費 256,000 千円)	県実施 (要改善)					1	3		<ul style="list-style-type: none"> ・コスト意識を持つ事が必要。調査のプロセスを改善することで、時間と経費を下げることは可能 ・過去の調査、類似の調査との重複を避けることが必要 ・視点を変えるため、企画まで含めて、民間に任せてはどうか 	
2	県単独河川事業費(水害避難支援対策事業費) 交通基盤部 土木防災課 (事業費 85,000 千円)	県実施 (現行)						2	3	<ul style="list-style-type: none"> ・2年間の限定事業なので、しっかりとした事業執行を行うことに集中してほしい ・コスト意識をもって取り組んでもらいたい 	
3	県単独河川事業費(河川海岸愛護事業費助成) 交通基盤部 河川砂防管理課 (事業費 19,000 千円)	市町村	1			2			1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・県は金だけ出して市町が運営主体になればという意味で「市町村」 ・市町が主体の事業に県が関与していることがわかりにくい ・事業目的・内容は評価できるが、事業効果(県が補助金を出すことによる効果)が不明 ・河川の清掃は、魚がごみを食べることを防止し、漁業支援等にもつながるため、県の助成制度の拡充が必要
4	社会資本整備総合交付金事業費(河川) 交通基盤部 河川海岸整備課 (事業費 5,679,510 千円)	県実施 (要改善)							5		<ul style="list-style-type: none"> ・選択と集中により、危険度の高い地域を集中的に整備するなど効率的、効果的な事業執行を心掛けること。 ・事業自体は重要である。 ・交付金制度で事業を組み合わせる実施できることから、制度を積極的に活用し、他事業と横断的に連携すべき
5	社会資本整備総合交付金事業費(急傾斜) 交通基盤部 砂防課 (事業費 1,824,000 千円)	県実施 (要改善)							5		<ul style="list-style-type: none"> ・事業実施にあたっては、コスト、効果、住民の負担など、様々な要素を総合的に判断し、事業箇所を選定すべき ・事業自体は必要である ・危険地域への建築の管理を強化すべき

事業の仕分け結果の内容

（部局 交通基盤部）

仕分け人による多数決の結果が同数となった場合は、コーディネーターが1票を投じて結果を決定（例：2+1）

事業 番号	事業名 (担当課・事業費)	仕分け 結果	仕分け結果の内容						
			不要	民間	国・広域	市町村	県		
							民間委託	要改善	現行
6	県単独道路整備事業費 (道路調査費) 交通基盤部 道路企画課 (事業費 44,000 千円)	県実施 (要改善)						5	
			<ul style="list-style-type: none"> ・道路調査は、道路整備を進める上で重要であるが、道路の現状をより適切に把握した上で調査を進めるべきである ・工事をすることがありきと受け取られる恐れがある目標設定であり、より客観的な目標を検討する必要がある 						
7	社会資本整備総合交付金 事業費(道路改築費) 交通基盤部 道路整備課 (事業費 6,839,000 千円)	県実施 (要改善)						5	
			<ul style="list-style-type: none"> ・必要性を説明できる現実的な成果目標を設定し、検証していくことが大事なので改善の余地がある ・財政が厳しい中、必要な道路は自信を持って作ればよい ・どこまで整備を行うのか、それを誰が決めるのか、何に基づいて判断するのが課題である。 						
8	社会資本整備総合交付金 事業費(災害防除費) 交通基盤部 道路保全課 (事業費 313,000 千円)	県実施 (現行)						2	3
			<ul style="list-style-type: none"> ・他の事業と重複するような箇所では、効率的な執行を考えていくこと。 ・更なる効率的、効果的な事業執行を心掛けること。 ・恒久的な対策となり得るような整備をしてほしい。 						
9	社会資本整備総合交付金 事業費(交通安全施設整備費) 交通基盤部 道路保全課 (事業費 3,566,000 千円)	県実施 (要改善)						4	1
			<ul style="list-style-type: none"> ・更なる効率的、効果的な事業の執行に努めること。 ・コスト縮減を意識した事業の執行に努めること。 ・効果的な歩行者と自転車との事故防止策を検討してほしい。 						

事業の仕分け結果の内容

（部局 交通基盤部）

仕分け人による多数決の結果が同数となった場合は、コーディネーターが1票を投じて結果を決定（例：2+1）

事業 番号	事業名 (担当課・事業費)	仕分け 結果	仕分け結果の内容						
			不要	民間	国・広域	市町村	県		
							民間委託	要改善	現行
54	空港管理運営事業費 交通基盤部 空港経営課 (事業費 560,600 千円)	県実施 (要改善)						5	
			<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者の努力と収入・支出が直接リンクしていないため、インセンティブが働きにくい。 ・民間企業のノウハウを活用できる工夫について検討してほしい。 ・事業に即した管理指標に見直すべきである。 						
55	愛鷹広域公園管理運営費 交通基盤部 公園緑地課 (事業費 131,320 千円)	県実施 (要改善)				1		3	1
			<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者制度を活用し、サービス向上と経費節減に努めてほしい ・安全面に配慮した上で、効率的な管理を進めてほしい ・安全管理の徹底を図り、現行どおり進めてもらいたい 						
56	都市下水路事業費助成 交通基盤部 生活排水課 (事業費 240,000 千円)	不要	4						1
			<ul style="list-style-type: none"> ・浸水対策事業をやる必要は認めるが、県が特段やらなくては いけない理由を精査してほしい ・河川の下流部は浸水の危険が大きいですが、費用がかかるので 市町単独では困難であり、むしろ拡充が必要 						
57	都市計画調査費 交通基盤部 都市計画課 (事業費 78,000 千円)	県実施 (要改善)						3	2
			<ul style="list-style-type: none"> ・必要性は理解できるが、実施にあたりコスト縮減に向けた 工夫が必要 ・発注方法等の改善が必要。 						
58	社会資本整備総合交付金 事業費(区画) 交通基盤部 市街地整備 課 (事業費 4,271,000 千円)	県実施 (要改善)						3	2
			<ul style="list-style-type: none"> ・他の事業との連携を図るとともに効果を検証し、戦略的に 事業を推進して欲しい。 ・地域住民に利益がある事業であり、今後は街の魅力をより 高めるような事業推進に努めてほしい。 						
59	社会資本整備総合交付金 事業費(街路) 交通基盤部 街路整備課 (事業費 2,027,000 千円)	県実施 (要改善)						5	
			<ul style="list-style-type: none"> ・道路事業との連携を進めるなどコスト縮減に努めてほしい ・渋滞損失時間の指標が県民に対してわかりにくいものである ため、県民にわかりやすい目標設定としてほしい 						

事業の仕分け結果の内容

（部局 交通基盤部）

仕分け人による多数決の結果が同数となった場合は、コーディネーターが1票を投じて結果を決定（例：2+1）

事業 番号	事業名 (担当課・事業費)	仕分け 結果	仕分け結果の内容								
			不要	民間	国・広域	市町村	県				
							民間委託	要改善	現行		
60	社会資本整備総合交付金 事業費(港湾) 交通基盤部 港湾整備課 (事業費 1,111,313 千円)	県実施 (要改善)	1					4			<ul style="list-style-type: none"> ・国の港湾投資が縮小傾向にある中で、県内の港湾がどのよう にしたら生き残れるかという戦略が必要 ・施設整備、維持管理をトータルで考えていかないと、今後、 港湾機能を維持向上させていくのは難しい ・港湾整備が目標達成に寄与しているか、分析が必要
61	社会資本整備総合交付金 事業費(港湾海岸) 交通基盤部 港湾整備課 (事業費 716,615 千円)	県実施 (要改善)						4	1		<ul style="list-style-type: none"> ・環境整備から高潮対策への重点化を行っているが、より一 層、命を守る高潮対策に事業費を集中すべき ・環境整備は既存の目標を見直し、可能な限り早く終了させる ・高潮の危険性が高いのであれば、拡充の必要がある
62	県営漁港整備事業費 交通基盤部 漁港整備課 (事業費 1,274,000 千円)	県実施 (要改善)						4	1		<ul style="list-style-type: none"> ・効果が検証されていないため、過剰と思われる整備が行われ る恐れもある ・事業の効果を検証し、効率的に資金投資を行う必要がある ・サンドバイパスは急務であり、予算はかかるが、工夫して推進 してほしい

事業の仕分け結果の内容

（部局 交通基盤部）

仕分け人による多数決の結果が同数となった場合は、コーディネーターが1票を投じて結果を決定（例：2+1）

事業 番号	事業名 (担当課・事業費)	仕分け 結果	仕分け結果の内容						
			不要	民間	国・広域	市町村	県		
							民間委託	要改善	現行
98	国土調査費助成 交通基盤部 農地計画課 (事業費 283,000 千円)	国・広域	1		3			1	
			<ul style="list-style-type: none"> ・国土調査は国の施策で行っており、国が直接市町村に補助を行うべき ・国土調査事業は重要であり推進すべきだが、費用対効果の観点から順位づけを行うこと ・地籍調査のメリットは理解できるが、投入するコストに見合った効果が見出せない 						
99	農地・農業用水路等資源 保全管理推進事業費助成 交通基盤部 農地計画課 (事業費 30,780 千円)	市町村	1			2	1	1	
			<ul style="list-style-type: none"> ・地域に係る事業であり、当該市町が主体で実施した方が効果的 ・県が管理体制の枠組みを構築した上で、早期に地域に委ねられるように新たな管理主体に権限を移譲すべき ・県の役割は理解できるが、事業の期限までに各地域が自立できるような工夫が必要 ・管理体制の改善手法に無理があり、見直すべき 						
100	県営農業基盤整備事業費 交通基盤部 農地整備課 (事業費 5,417,000 千円)	不要	3					2	
			<ul style="list-style-type: none"> ・農地の整備は必要だが、目標に対する農業戦略が見えてこず、ゼロベースで農業戦略を見直し、それに見合う整備をしていくことが必要 ・基盤整備の目標と戦略を明確にし、採択地域の優先順位付けの見直しが必要 						
101	農地防災事業費 交通基盤部 農地保全課 (事業費 651,000 千円)	県実施 (要改善)	2					2+1	1
			<ul style="list-style-type: none"> ・地震対策、防災対策、治山治水対策の中で、農地防災事業を実施するよう事業体系を見直すべき ・事業は必要だが、既存の法律・制度の枠にとらわれず危機管理の観点から施策・組織をゼロベースで見直すべき ・他事業と整合をとって計画的に行われており事業実施方法も適当 						

事業の仕分け結果の内容

（部局 交通基盤部）

仕分け人による多数決の結果が同数となった場合は、コーディネーターが1票を投じて結果を決定（例：2+1）

事業 番号	事業名 (担当課・事業費)	仕分け 結果	仕分け結果の内容							
			不要	民間	国・広域	市町村	県			
							民間委託	要改善	現行	
102	県単独林道事業費 交通基盤部 森林整備課 (事業費 164,000 千円)	県実施 (現行)	1					1	3	<ul style="list-style-type: none"> ・森林の持つ機能を重視し、引き続き整備を進めていくべき ・現行どおりと言うより、むしろ拡充する必要がある ・林道建設単価の見直しを行い、経費削減を図るべき ・現行の整備方法では長期目標の達成が不可能であり、整備手法を見直す必要がある。
103	県単独治山事業費 交通基盤部 森林保全課 (事業費 986,000 千円)	県実施 (要改善)						4	1	<ul style="list-style-type: none"> ・総合防災対策という観点で事業を行うべき ・砂防事業など他の危機管理関連の事業と緊密に連携し、戦略的・集約的に事業を推進すべき ・国庫事業を補完し、このまま行うべき